

講義、実習の概要

講座名	放射線防護コース
題目	環境モニタリング
	■講義 □実習
所要時間	2.3 時間
実施場所	研修講義棟
	■講義室 □非管理区域 □第1種管理区域 □第2種管理区域
本講義のねらい	環境放射線モニタリング、環境試料モニタリング、気象観測、被ばく線量評価等について習得する。
概要	<p>以下の内容について概説する。</p> <p>1) 環境放射線モニタリング            平常時モニタリング、緊急時モニタリング、空間線量の測定、積算線量の測定</p> <p>2) 環境試料モニタリング            土壌、野菜、農畜産物等の陸上試料や海底土、海水、海産物等の海洋試料の放射能濃度測定</p> <p>3) 気象観測            風向、風速、気温、日射量、放射収支量、降水量、気圧、湿度等の観測</p> <p>4) 被ばく線量評価            放射線量測定値からの被ばく線量、放射能測定値からの被ばく線量、空气中及び食物中放射能に応じた被ばく線量</p>
キーワード	環境放射線モニタリング、平常時モニタリング、緊急時モニタリング、サーベイメータ、モニタリングステーション、モニタリングポスト、積算線量計、環境試料、放射能測定器、気象観測機器、被ばく線量、預託実効線量
使用する RI、危険物、重量物等	なし